

■火災が起きたら初期消火

消火器の場所を確認



自宅近くの消火器の場所を、3カ所以上、確認しておきましょう。

■負傷者を見つけたら救出・救護

AEDの場所を確認



全国AEDマップ



設置場所等の詳細はこちらをご覧ください

心臓に電気ショックを与え、平常時の心拍機能を回復させます。

災害時、倒木の恐れがある

和光市

■和光市の防災・災害情報

和光市危機管理室防災担当
電話：048-464-1111 (代表)
内線2375
HP：http://www.city.wako.lg.jp/

坂が多い
狭い道に注意

行き止まりの道路や
高低差が多く、空き家がある

■声を掛け合って避難

自宅が危険なら避難拠点へ

避難ルートの危ない場所をチェック



区内で震度5弱以上の地震を観測した際に開設します。



落下しそうなものが多い道やブロック塀がある道に注意しましょう。

狭い道路や袋小路、火災に注意

■板橋区の防災・災害情報

板橋区防災危機管理課
電話：03-3579-2154
板橋区気象観測システム
HP：http://itabashi.tenki.ne.jp/itabashi/

狭い道路・ブロック塀
倒壊に注意

狭い道路や袋小路、火災に注意

災害時、旧河道に注意
液状化の恐れ

ブロック塀倒壊や落下物に注意

《地域の皆さんからの声》

- ・防災マップを見ながら、まちあるきをしよう
- ・災害時、他の地域と連携できるようにしよう
- ・車いすの方を把握し、事前に避難方法を決めておこう！
- ・避難時は、抜け道は使用せず、頭上に注意！
- ・ブロック塀を確認しよう！
- ・消火器や避難所を確認しよう
- ・AEDの使い方を知っておこう
- ・日頃から、隣近所での声掛けが大切

■災害時安否確認ボード (地域の方々の救援・救助のために)

震度5弱以上の地震が起きたとき

- ①家族が無事で助けを必要としないときは、安否確認ボードを玄関外に3日間以上掲示してください
- ②隣近所で、安否確認ボードが出ていないお宅があれば、優先して声掛けをしてください

無事です
(OK/平安/早事です)

※安否確認ボードは、冊子「防災の手引」に入っています。ご自宅にない場合は、練馬区のホームページから印刷しましょう。

【一時滞在施設】
都立光丘高等学校

【避難場所(都指定)】
光が丘団地・光が丘公園一帯
※大規模火災等の避難場所

凡例

各種施設、資源等

- 消防出張所
- 交番
- 公衆電話
- 保育園・幼稚園
- 福祉施設等
- コンビニエンスストア
- 郵便局
- オープンスペース、広い駐車場等(落下倒壊の恐れのない場所)

もしものときの避難する場所等

- 必ず確認してほしい場所
 - 避難拠点
 - 避難場所(都指定)
 - 地震発生時に注意が必要な道
- 家族等との待ち合わせ場所
 - 公園・児童遊園・緑地等
 - 診療所、病院等

災害時に役立つ情報、資源

- 必ず確認してほしい場所
 - 消火器
 - AED
 - 防災資器材格納庫
 - 消防分団格納庫
 - 防災井戸
 - ミニ防災井戸(生活用水)
 - 地下貯水槽(5t)
 - 消防用貯水槽(40t以上)
 - 消火栓
 - 防災無線(放送塔)

防災資器材格納庫には、救出救護や初期消火のための資器材が入っています。防災資器材格納庫の鍵は防災会長が保管しています。

(例) ■担架・レスキューカー } 救出・救護
■パール・ハンマー } 初期消火
■スタンドパイプ }
■軽可搬ポンプ }

貯水槽や消火栓は、初期消火を行う際の水源になります。

①情報収集



練馬区ホームページ
ねりま情報メール(要登録)
最新の気象情報を区のホームページやねりま情報メールで確認しましょう。(上記のQRコードから確認できます)

②避難の判断と準備



浸水に備え、土のう・水のう・止水板の準備や、強風に備え、雨戸・シャッターを閉めるなどの対策をしましょう。

最大浸水深
白子2丁目 2.98m

③近隣への避難の呼びかけ



避難の呼びかけやお年寄りなどの避難支援等、近所の皆さんで助け合いをしましょう。

④早めの避難



自身と家族の身の安全を十分に確保しながら、貴重品や食料、毛布等を持参し、家の周りが浸水する前に早めに避難しましょう。

和光市

■和光市の防災・災害情報
和光市危機管理室防災担当
電話：048-464-1111(代表) 内線2375
HP: <http://www.city.wako.lg.jp/>

■白子川沿いの地域

・白子川は、短時間の豪雨で急に水位が上がり、氾濫することがあります。
・川の氾濫より前に、下水道などの水が溢れだして冠水することもあります。



水位観測情報(子安橋)

■板橋区の防災・災害情報

板橋区防災危機管理課 電話：03-3579-2154
板橋区気象観測システム HP: <http://itabashi.tenki.ne.jp/itabashi/>

土のうステーション(子安橋)
いつでも持ち出す事ができます。

大雨時、冠水しやすい

防災無線自動音声応答サービス

防災無線から放送された内容を、電話で確認することができる「防災無線自動音声応答サービス」を行っています。24時間以内の放送内容が確認できます。電話：0120-707-111(通話無料)
※また、防災無線の放送内容を文字化して、「ねりま情報メール」で自動配信するとともに、区のホームページでも確認できます。

落ち葉等が多いため、水がたまりやすい

■川から離れた地域

川から離れた場所でも、降った雨が排水しきれずに、排水溝や下水道から冠水する可能性があります。

谷になっているため、気を付けよう

高低差があり、急な坂が多い

《地域の皆さんからの声》

- ・隣近所の声かけ担当を決めておこう
- ・浸水想定を把握して土のうの場所を確認しておこう
- ・事前に避難方法を決めておこう
- ・避難は広い道路を使おう
- ・車いす利用者の方の避難を支援する場合、坂道や段差がある場所は、数人で支援しよう

土砂災害警戒区域(斜線の枠内)
土砂災害が発生した場合に、生命や身体に危害が生ずる恐れがあると認められる区域

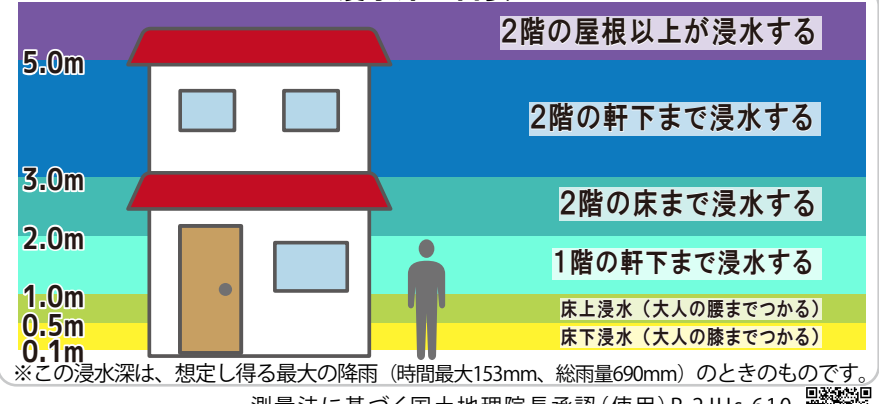
土砂災害特別警戒区域(点線の枠内)
上記区域のうち、土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、生命や身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域

マイ・タイムラインを使って、早めに避難を！
避難が遅れたら、安全な建物の2階以上へ！

避難のタイミングを決めて「マイ・タイムライン」に家族の行動をまとめておきましょう。マイ・タイムラインシートは「防災の手引」に付属しています。



浸水深の目安



凡例

もしものときの避難する場所等

避難所
※降雨状況や地域の危険性に依り、A→B→Cの順に優先度をつけて避難所を開設します。避難の際は、必ず避難所の開設状況を区ホームページ等でご確認ください。

避難所(危険がさらに高まった場合)
※河川の氾濫・浸水深の危険性がさらに高まった場合は、避難所の他にも区立小中学校を避難所として開設することがあります。

災害時に役立つ資源

- 防 防災資器材格納庫
- 消 消防分団格納庫
- AED

準備・避難時に必要な情報

- 防 防災無線(放送塔)
- 土のうステーション
- 水がたまりやすい箇所

各種施設、資源等

- 消防出張所
- 交番
- 保育園
- 幼稚園
- 福祉施設等
- 公衆電話
- コンビニエンスストア
- 郵便局
- 公園・児童遊園等